

「みんなで作る やすらぎと生きがい」

予算の概要

平成31年度の一般会計と7つの特別会計、水道事業会計をあわせた予算（歳出ベース）は、389億921万9千円で、前年度と比較して38億6473万円、9.0%の減となっています。市の事業の大部分を担っている一般会計予算は220億6千万円で、前年度に比べ9億6千万円、4.5%の増となっています。

社会保障関連経費や公債費の更なる増加を見込む必要があることを踏まえ、なお一層の徹底した歳出の見直しや事業適正化に努め、施策の重点化を進めるとともに、歳入面では、あらゆる財源確保を講ずる必要があることを基本としました。さらに、施策の選択にあたっては、坂東市の将来都市像である「ぼんどう未来ビジョン」に掲げた最優先事業の実現に向けた取り組みを積極的に予算に反映させることとし、予算を編成しました。



ぼんどう未来ビジョンに基づく

「4つのまちづくり」のテーマごとに主な事業を紹介します

ひとづくり

「放課後児童健全育成事業」 3億1,612万円

小学生児童に対し、放課後における適切な遊びの場及び生活の場を提供することにより、児童の安全の確保及び健全育成を図ります。（放課後児童クラブ（仮称）岩井館、生子館の整備など）

「母子保健事業」 5,051万円

各健診、相談などを実施することで、妊産婦が安心して出産、育児に臨め、こどもの健やかな心身の成長発達を促します。また、養育者に適切な情報を提供し、育児不安の軽減、孤立化を防止し、早期に支援していくことで虐待の予防を図ります。

「屋内体育施設運営事業」 1億5,209万円

雨天時でも使用できる屋内体育施設を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てます。（猿島体育館耐震補強及び改修工事）



「小学校・中学校・幼稚園施設管理事業」

1億1,896万円

未来を担う子どもを守り育むため、学校及び幼稚園施設長寿命化計画の策定等を行い、施設管理の徹底を図ります。

「岩井公民館運営事業」 5億5,182万円

幅広く市民が参加できるふれあいの場を提供するために、岩井公民館の管理、整備などを行います。

「国民体育大会事業」 4,759万円

第74回国民体育大会の開催に向けて、市民一人ひとりが国体の開催を誇りに思い、市民総参加のもと、記憶に残る大会となるよう準備を進めるとともに、国体を契機とした市民協働の推進・スポーツ活動の普及推進を図ります。

「舞台音響設備改修事業」 1億4,000万円

市民音楽ホールのお朽化した舞台音響設備の改修工事を行い、来館者が快適に利用できる設備環境を維持します。